

## 留学キャンパスレポート

文芸学部文学科 中国語文化コース 三年  
輔仁大学外国語学部日本語学科 交換留学生  
喜多美月

私の交換留学先である輔仁大学は、台北市内から MRT（地下鉄）で 30 分程の場所に位置する私立のカトリック大学です。11 学部を擁する総合大学ですが、中でも外国語学部が有名で、その語学教育には定評があるといわれています。私が所属する日本語学科の学生が話す日本語はレベルが高く、授業も興味深いものが多いです。



12 月現在、カトリック大学である輔仁大学校内はクリスマス一色です。正門の巨大なクリスマスツリーをはじめとし、各学部のいたるところでツリーを見かけます。また、毎年違った装飾になるというイルミネーションも見応えがあります。聖誕市場というクリスマスマーケットも開かれ、そこでは手作りの工芸品が買えたり、様々な軽食の売店が出されたりします。その他にも、日本語学科では紅白歌合戦という名のイベントがこの時期に開かれ、大変なにぎわいを見せます。この時期だけでなく、一年を通して様々なイベントが開かれるので、積極的に参加すると世界各地の友達を作ることができます。

【(←) 大学の正門前に設置されたクリスマスツリー】

留学に来る前にもっと中国語のレベルをあげておけばよかった、英語ももっと勉強しておくんだった、台湾にきてからこのような後悔を何度したかわかりません。自分の伝えたいことがそのままのニュアンスで相手に伝わらないというもどかしさに、また、相手の言いたいことが瞬時に理解できず、発言するチャンスを逃した悔しさに、心が折れそうな時もありました。しかし、その負の気持ちをバネにして、多くのことを吸収し、自分を成長させることができたのは大変貴重な経験だと感じています。私自身、交換留学生に相応しい語学能力を持っていたとは言えないのですが、このような機会を与えて頂けたことに非常に感謝しています。そして、留学したことで出会えた大切な繋がりをこれからも保ち続けていこうと思います。



【(↓) 淡水の紅毛城にて】



【寮でのルームメイトは二人とも中国人 (↑)】